令和5年度 福井市女性活躍応援事業 福女にススメル「福女の交流会」

福井県は、女性の就業率や共働き率が全国トップクラス。一方、 女性管理職率や男性の育児休業取得率は低い状況です。

女性が、自分らしくイキイキと働くために、自分たちの働き方や ライフ(生活・生き方)について意見交換する交流会を 開催しました。

気づきの STEP 第 | 弾「自分らしい働き方見つけませんか?」

管理職やリーダー等として活躍している女性によるパネルディスカッション、日頃の悩みや不安を吐き出し、 自分らしい働き方について考えるグループワークを行いました。

実施日令和5年7月13日(木)

場 所 アオッサ6階 601研修室

参加企業数 15社(17人)

対象者 30~40代の働く女性

ファシリテーター 藤田 由美子氏(オフィス・マインドルージュ代表)

パネリスト 葛野 亜衣さん(エクネス株式会社)

髙倉 友愛さん(すててこ株式会社)

金田 美央さん(リコージャパン株式会社福井支社)



ご自身の考えや想いを語るパネリスト

管理職・リーダー等として働く3名のパネリストに聞きました! /

Q どのように仕事と家庭を両立してきたの?



子育て中の社員が多く、急な休暇や遅刻・早退にも男女問わずみんなが「お互いさま」という社風。 自分自身、家庭の事情で遅刻やお休みをすることも多いので、仕事が出来る時間は無駄を省き、 短時間でも 100%のパフォーマンスが発揮できるよう心がけています。

Q ワーク・ライフ・バランスで大切にしていることは?



ワーク・ライフ・バランスをあまり意識していないのですが、「こうあるべき」や「こうするべき」を持たないようにしています。「子供の誕生日には絶対仕事を休む」と決める等、メリハリをつけています。

髙倉さん

Q 仕事の壁や悩みにぶつかった時、どのように乗り越えた?



壁や悩みにぶつかった時は、昔父に言われた「一個ずつ、一個ずつ」という言葉を思い出しています。 難しく見えることも一つずつこなしていけばいつかは乗り越えられるという思いで、やる気を出しています。

Q 管理職・リーダー等になって感じていること、よかったことは?



もちろん責任は重くなりますが、管理職になって初めて気づくことや見えることがたくさんあることを 知りました。社内外からの刺激も増え、日々成長できていると感じます。

自分で判断する力が身に付き、挑戦する機会が増えたことも楽しさにつながっています。



時間の使い方や優先順位等を自分で決めることができ、自由も多くなりました。自分の価値観やこだわりを業務に反映できることが多くなるので、責任を背負うこと以上に得るものが多いと感じています。 パートで入社し、正社員転換、管理職といろんな立場を経験したことで見える世界が広がり、 困った人を助けることや、仲間のやりたいことを後押しすることができるようになりました。



経験を積むことにより、仕事に楽しさを感じるようになってきました。「金田さん、やってみない?」と トキンスをいただけることも非常に嬉しいです。

[/] また、社内外の情報が入るようになり、仕事をする上で視野が広がりましたし、社内外に人脈が広がった ことが、自分の自信になりました。

知っていますか?福井の現状!

管理職になることについて、 どう思いますか?





管理職になりたくない理由は?

なりたくない理由	20代	30代	40代	50代
責任が重くなるのが嫌	20.0	24. 1	17.6	21.9
残業時間が増えそう	25.0	20.7	8.8	9.4
自分の能力に自信がない	30.0	17.2	20.6	18.8
仕事と家庭の両立が困難	20.0	37.9	50.0	40.6

R2 福井市民意識アンケート調査

働く環境についてグループワークをしました!

どのような環境なら、管理職やリーダーになりたいと思える?



- ・ひとりひとりの個性・状況に合わせて柔軟な働き方が出来る
- ・コミュニケーションを取り、みんなで助け合える環境

困っても誰かが助けてくれると 感じられると、頑張れそう。



管理職になっても、子供の習い事の 送迎はしたい!

今日から自分たちが取り組むこと

- ·自己啓発!
- ・制度整備についてアンケートをとって、意見をまとめて人事に伝える!
- お互いを思いやる気持ちを持つ!
- ・自分の状況を周りに伝え、知ってもらう!
- ・まずは会社の制度を使ってみて、自分がロールモデルになる!









参加者の声

- ○異業種で働く女性の貴重な意見を聞くことができて非常に楽しかった。
- ○他企業の方と色々なお話をすることができ、貴重な時間となりました。
- ○年代は同じくらいであっても、色々な家庭環境の方の話が聞けてよかった。

自分が不安に思っていることも共有ができ、安心できた。

自分らしい働き方を実現するために、自分のできることや、経営者には数字を示して伝えるなど、 これからのヒントをもらえた。

○今後もこうした交流会を継続してほしい。



気づきの STEP 第2弾

「"楽しみながら歩む私の人生"今から始める「キャリア&ライフデザイン」

仕事もプライベートも含めたライフキャリアについて、今から考える・行動するメリットを学びました。 ワークでは「日頃嫌だと感じていること」「今まで頑張った経験ベストIO」など自分と向き合いながら書き出し、 グループで共有。同年代の参加者と一緒に楽しみながら、5年後、IO年後の自分らしいライフキャリアを考えました。

実 施 日 令和5年8月8日(火)

場 所 アオッサ6階 601研修室

参加企業数 9社 (14人)

対象者 20~30代前半の働く女性

ファシリテーター 宮下 麻衣子氏(キャリアコンサルタント、「Promeni」代表)



参加者の声

- ○みなさんの夢や目標を聞いて私も頑張ろうと励みになった。
- ○他業種の同年代の方とお話しできる機会はほとんどないので、参加ができてよかったです。
- ○自分を見つめ直すことはなかなかないので良い機会になりました。
- ○もっと周りの人を大切に、そして人脈を広げていきたいです!
- ○構えずリラックスした雰囲気の中参加することができました。キャリアを考える、というともっと難しいものかと 思っていましたが、参加者の方や先生と和やかに意見を交わすことで、視野を広げられました。

学びの STEP「オンライン交流会」

キャリアコンサルタントと話せる少人数制のオンライン交流会を開催しました。

参加者からは、「キャリアアップしたい思いはあるが、仕事と家庭の両立で手一杯で考える時間と心の余裕がない」 「どうしたら効率的に仕事を進められるか」「部下・後輩への指導が難しい」など、様々な相談がありました。 キャリアコンサルタントからは、それぞれの悩みの背景にある参加者の思いを引き出してもらい、自分のための時間の

作り方や、無駄な仕事を減らすコツなどのアドバイスを受けました。

実 施 日 令和5年9月22日(金)・9月27日(水)・10月5日(木) (上記実施日のうち、1回に参加)

参加企業数 7社(11人)

ファシリテーター 宮下 麻衣子氏(キャリアコンサルタント、「Promeni」代表)



参加者の声

- ○職種は違っても、人材不足の悩みは同じで共感。他企業の方と交流できる機会も自分の立場では 少ないためとてもいい時間でした。自分も精進します。
- ○私が目指すものに対して、誰一人否定せず、プラスな言葉をかけて応援してくれるのは、 とても自信に繋がりました。すごく素敵な機会を本当にありがとうございました。
- ○キャリアコンサルタントの方とお話しするのは初めてでしたが、お話ししやすい雰囲気で、いろいろ相談できました。 今の環境に感謝して、引き続き自分らしくやっていこうと思いました。

参加者に聞いてみました!

管理職になりたい? なりたくない?

なりたい

- ・できないことをできるようになり、達成感を感じたい
- ・働きやすい職場づくりをしている 管理職を尊敬していて、自分も いずれはそうなりたいと思っている
- ・まだリーダーではないので、リーダー・ 管理職になって仕事を頑張りたい

なりたくない

- ・自分の能力に自信がない
- ・大変そうなので、家庭との両立 ができない気がする
- ・こんなふうになりたいと思う ロールモデルがいない

わからない

- ・プライベートや家庭と両立できる イメージがわかない
- ・今はまだ自信がなく希望していない が、キャリアを積めば目指す気持ちに なるかもしれない
- ・ライフイベント次第で変わるため 意欲的に経験は積んでいきたい

かなたの職場は、女性が管理職やリーダーとして働き続けられる環境だと思う?

思う

- ・周りがサポートをする環境だから
- ・管理職でも休みが取りやすい雰囲気 だから
- ・福利厚生・制度が充実しているから
- ・現在も両立しながら活躍している人が いるから

思わない

- ・家庭がどうしても おろそかになっている
- ・やはり残業出来ないと厳しい
- ・周りの理解がない

わからない

- ・家庭環境によって両立が難しい人も 出てくると思う
- ・ロールモデルがいないため、現在の 男性管理職のように、と思うと難しい

のおかれている。からでは、女性の人材育成やリーダー的な立場への積極的な登用のためにどんなことをしてる?

研修

- ・育休明け社員向けや年代別の研修
- ・女性対象のキャリアアップ研修・リーダー研修
- ・コーチング
- ·個人面談

その他

- ・トップが「女性活躍」を進めるという メッセージを強く発信している
- ・人材育成シートを毎年作成し、やることや なりたい姿を明確にする



最後に

女性をはじめ、誰もが働きやすい職場環境を整備することは、企業の人材不足解消や魅力向上につながり、企業の生産性アップのカギとなります。そのためには、短時間勤務やテレワーク等の柔軟な働き方を実践できる環境整備や、困った時に相談できる、助け合える職場の雰囲気作りが重要です。

今後も福井市では、企業における女性活躍を促進するため、働く女性を対象とした交流会などの様々な事業を 実施していきますので、皆さまのご参加をお待ちしています。